

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県五城目町
 本事業の担当部局名 まちづくり課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	五城目町あきた結婚応援センター入会登録料助成事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	平成26年度		
総事業費(A)(円)	100,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	100,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	100,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賞金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	0	100,000	0		100,000
	対象経費支出予定額	0	0	100,000	0		100,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 五城目町人口ビジョンでは、合計特殊出生率の緩やかな上昇及び人口減少の速度抑制を掲げ、特に自然減の抑制においては、令和32年での合計特殊出生率2.07を最終目標としている。 第2期五城目町まち・ひと・しごと創生総合戦略では、上記の目標達成に向けて、男女の出会い・結婚・子育ての各ステージにおける切れ目のない支援の充実を行い、不安の解消や経済的負担の軽減を図り、出生数の増加につなげる基本的方向を掲げている。</p> <p><本個別事業の位置付け> 出会いの場の創出に必要な秋田県結婚支援センターの入会登録料の負担を行うもの。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	あきた結婚支援センター登録料の負担	あきた結婚支援センター入会登録料の費用負担に関する協定書に基づき、本町民が一般社団法人あきた結婚支援センターに入会する場合において、本町が本人に代わって入会登録料を負担する。				
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 登録者数の伸び悩み 今後は、広報誌や町HPに定期的に掲載する また、若者の目にも止まりやすいようにSNS等を活用する。</p>							
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目			単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
	婚姻数			件	20 (R8年度)	5 (R6年度)	
	第2子以降出生数			人	22 (R8年度)	9 (R6年度)	
	安心して子どもを生み、育てられる子育て支援に対する満足度			%	75.0 (R8年度)	50.1 (R3年度)	
参考指標 ※全事業共通	項目			単位	直近の実績値(時点)		
	合計特殊出生率				1.23 (H30年度～R4年度)		
	婚姻件数			件	5 (R6年度)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目			単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
	番号	項目					
		(アウトプット)					
	①	助成金の支給実績		円	100,000 (R8年度)	20,000 (R6年度)	
	②						
	③						
	④						
	⑤						
		(アウトカム)					
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)		%	-	-	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)		%	-	-	
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)		%	-	-	
	④	婚姻数		人	20 (R8年度)	5 (R6年度)	
⑤							
⑥							
⑦							
⑧							